

電気職って どんな仕事？

あなたの技術力を活かしてみませんか。

電気職の仕事

山梨県庁の電気職は、新たな電気設備の設計・建設に携わるとともに県が所有する電気設備の維持管理や運用を通して県民の生活を支えています。



発電

県内にある27箇所の水力発電所を管理・運用し、クリーンな電力で県民の生活を支えています。また、新たに小水力発電所等を建設することで、クリーンエネルギーの普及・発展に努めています。

主な電気職の仕事

水力発電所の維持管理・運用業務
新たな発電所の企画・提案や建設設計・監督



次世代 エネルギーシステム

次世代エネルギーシステムの開発事業を行っています。近年では、太陽光で発電した余剰電力を水素に変換し貯蔵する技術など、最先端の研究開発を行い脱炭素社会の実現を目指しています。

主な電気職の仕事

次世代エネルギーシステムの研究・開発
水素製造実証設備の建設や維持管理
脱炭素社会実現に向けた企画・提案



ダム

山梨県が所有するダムの管理・運用を行っています。台風や洪水などへの対応や上水道への水の供給など、多方面で県民の命を守っている重要な仕事です。

主な電気職の仕事

ダムの電気設備の維持管理・運用業務
水門操作による計画的な水運用
老朽化した電気設備の改修や更新



道路・トンネル

新環状道路や雁坂トンネルなど、交通インフラの保守・管理をおこない、日々県民が快適な生活を過ごせるための重要な役割を担っています。

主な電気職の仕事

道路・トンネルの電気設備の維持管理・運用業務
パトロールによる道路や設備の安全確認
老朽化した電気設備の改修や更新



消防保安

危険物、火薬類、電気、高圧ガス、液化石油ガス等を法に基づき適正に利用するため、検査、指導を行い、県民の生命と財産を守る重要な役割を担っています。

主な電気職の仕事

高圧ガスに関する許認可・保安指導



流域下水

公共用水域の水質保全や地域の健全な発展を図るため、流域下水の整備・維持管理や市町村下水道に対する支援などを行っています。県民が豊かで快適な生活ができるように、下水道の普及・啓発に取り組んでいます。

主な電気職の仕事

流域下水道の電気設備などの新設設計・監督
関連市町村の下水事業に係わる指導や監督



営繕

県内の公立学校や警察署などの公共施設の建設や修繕、事業の企画・調整などを行っています。県民サービスの向上に向けて、各公共施設の整備を建築技術面でサポートしています。

主な電気職の仕事

公共施設の電気設備の新設、維持補修工事の調査・計画・設計・監督



温泉

温泉事業では、源泉保護と温泉地域復興の両面から5本の源泉を確保し、安心・安全で安定した温泉供給を行っています。石和温泉などの観光業を支え、県内の活性化を担う業務を行っています。

主な電気職の仕事

給湯設備の維持管理・運用業務
給湯配管の管理や軽微な補修作業
需要に応じた効率的な運用

電気職の
具体的な仕事は？

あなたの技術力を活かしてみませんか。

工事・設計

※緑色：県職員による業務 黄色：民間企業への発注業務



社会のニーズや利便性・経済性を考慮し、新たな設備設置などの企画・提案をします。0からモノ作り上げる非常にやりがいのある仕事です。

現地調査をおこない、設備の規格を決めたり費用を算出し、工事に向けて発注の準備をおこないます。工事の基礎となる重要な仕事です。

発注した工事の監督員業務をおこない、安全かつ円滑に工事が進んでいるかなどを管理・調整します。設備完成まで現場を間近で感じることができる仕事です。

発注したとおりに工事が完成したかを確認後、実際に運用を開始します。運用後は、設備の管理業務に移ります。このように企画から完成まで、モノ作りに携わることができます。

※西山ダム発電所建設の流れ



電気職の 具体的な仕事は？

あなたの技術力を活かしてみませんか。

管理・運用

県の設備

運用

工事等により完成した設備が安全に運用できるよう管理しています。

(例)

- ・ 災害や渇水に備え、ゲート機器によるダムの水運用
- ・ 発電所が効率的かつ安全に発電ができるよう、24時間体制での監視・運用



点検

設備が適切かつ安全に運用できるよう、法定点検や職員による日常点検・巡視などを行います。

(例)

- ・ 設備に不具合がないか、職員による日常点検
- ・ 民間企業等による定期的な設備の点検



改良・修繕

老朽化した設備の改修工事や故障した設備の修繕工事などを行い、長期的な設備維持を行います。

(例)

- ・ 老朽化した発電設備の改修工事やリプレイス
- ・ 不具合が発生した設備の修繕
- ・ 職員による軽微な故障の修繕



※緑色：県職員による業務 黄色：民間企業への発注業務

職場の声を
聞いてみよう。

あなたの技術力を活かしてみませんか。

山梨県企業局電気課 研究開発担当

電気電子工学科 卒
渡邊 正人 主任



①今取り組んでいる事業は？

私は現在、電力貯蔵技術の1つであるP2Gシステムの技術開発を担当しています。P2Gシステムとは、太陽光で発電した電力を水素にして貯めておき必要な時に電気に戻す次世代の技術です。



②県職員を目指したきっかけは？

太陽光発電の建設やクリーンエネルギーの開発に興味がありました。民間企業では取り組むことが難しいため、志半ばで撤退する場合があります。私は県職員として、自分の持つ知識や技術を活用し新たな技術発展の先頭に立って、県民の福祉向上や社会貢献をしたいと思い希望しました。



③仕事をしている上での目標は？

担当しているP2Gシステムの技術開発が計画通り完成し、CO2フリーなエネルギー社会の実現を目標としています。クリーンエネルギーから豊かな山梨を作りたいと思っています。

④県職員を目指す皆様に一言を！

公務員試験で大変なこともありますが入庁すればやりがいのある仕事がたくさんできます。ぜひ、県職員となり一緒に山梨の未来を変えましょう！！

ある1日のスケジュール



職場の声を
聞いてみよう。

あなたの技術力を活かしてみませんか。

笛吹川水系発電管理事務所 電気設備担当

電気電子工学科 卒
渡邊 厚太 技師



①今取り組んでいる事業は？

私は現在、笛吹川水系発電管理事務所です。11箇所の水力発電所の保守・管理を行っています。電力の安定供給を行うため、発電所や取水口の巡視や点検を行うとともに、発電設備の維持のために、工事や委託の設計や監督員業務を行っています。



②県職員を目指したきっかけは？

地元である山梨県で働きたいと思っていました。今まで学んできた電力関係の知識を生かして、少しでも地元に貢献できればと思い、県職員の電気職を志望しました。

③やりがいを感じるときは？

山梨県のインフラに携わる業務なので、やりがいを感じて仕事ができます。自分が携わった業務が、少しでも地元である山梨に貢献できる事をうれしく思います。また、電気事業の収益の一部は、県政の資金に充てられているので、県民に貢献できることもやりがいを感じます。



④県職員を目指す皆様に一言を！

電気職は電気の専門知識を、より深く勉強しておくといいと思います。電気主任技術者など、業務の中で必要になる資格があるので、資格取得を目指す際に有利だと思います。他の職種についても、県民への貢献につながる仕事なので、多くやりがいを感じる事ができると思います。

ある1日のスケジュール

